

## 表紙の題字は

### もっと知ってほしい播磨町



播磨西小学校6年  
増井 洸晴さん  
の作品です

ぼくは、播磨町をもっと他の地域の人に知ってほしいなあと思っています。

先日テレビを見ているときに、播磨町のことを紹介する番組をやっていました。ぼくは、これは、他の地域の人に播磨町を知ってもらえるチャンス！と思いました。が、テレビの出演者の反応は、他の市や町に比べて鈍かったのです。そのときに「播磨町は全然知られてないんだ。」とショックを受けました。このことから、もっと播磨町のことを知ってほしいと強く思いました。播磨町にはいい所がたくさんあります。例えば、大中遺跡。弥生時代の住居が復元され、昔の人の生活がよくわかります。また、播磨町海では、たこやりのなどの、とてもおいしい海の幸がたくさんとれます。海をながめながらスポーツができる施設もあります。

このように、播磨町には他の地域に負けないような素晴らしい歴史や、おいしい食べ物がたくさんあります。だから、たくさんの人に播磨町の素晴らしさを知ってほしいです。

## ～ステキな出会いがありました～



▲クイズで楽しく防災学習（南小学童）



▲3月期スタート



▲あでやかな笑顔で

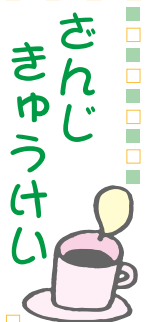


▲新成人さわやかにスタート

Photo Memory  
フォトメモリー

### 今月の花言葉 水仙

ほのかな甘い香りで春の訪れを知らせてくれる水仙の花言葉は「神秘」「尊敬」「希望」です。希望に満ちた一年になりますように。



昨年は、新型コロナウイルス感染症により学校の全国一斉休校が行われ、子どもたちや保護者の皆さん、先生方は大変な思いをされたことと思います。その後、一時終息に向かいましたが、秋頃から感染拡大が続き、未だ終息が見えていません。

町議会では、例年開催している「議会報告会」を中止にしました。

今年もまだ感染は続いていますが、春に向かっていきます。そして、今年の干支である牛の歩みのように、たとえゆっくりでもコロナ禍の体験を踏まえて、誰一人とり残さない社会となるよう、私たち議員も心新たに活動していきたいと考えています。

あらためて、新年おめでとございます。

(野北)



在